

事業所名

運動発達支援えすぴー

支援プログラム

作成日

令和7 年

3 月

18 目

法人（事業所）理念		自由の中で「自分で考え、自分で決める力」を持てる支援							
支援方針		たくさん身体を動かす環境を作り、気持ちの発散を促し本児の自信に繋げていきます。 ・ダメをなくし、やりたい事をやってみる。→やってみる事でどうするか・どうしたら良いかなどの考える力を身に付けられる支援。 ・場面想定練習ではなく、自然の中でより実践的な場面の対応を身に付けられる支援。 ・決まったことの取り組みではなく、子ども主体で何をするか考え取り組める環境設定。							
営業時間			10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・視診、身体を動かし汗をかく、定期利用（利用曜日・時間固定推奨） ・給水の促し、手洗い、排泄、着替え							
	運動・感覚	・座る(ブランコ・バランスボール等) ・立つ、走る(鬼ごっこ・電車ごっこ等) ・小学校体育の経験(跳び箱、鉄棒、トランポリン、マット運動)							
	認知・行動	・20分でタイマーを鳴らし給水、トイレの声掛け ・物の名前、色の認識 ・ホワイトボードの使用(活動内容の明確化)							
	言語 コミュニケーション	・挨拶、指差し、非言語コミュニケーション（表情・声のトーン等） ・器具・用具の貸し借り、疑問・質問の対応							
	人間関係 社会性	・身だしなみの声掛け、マナー（順番、入室禁止の張り紙等） ・ルールのある遊び（かくれんぼ、サッカー、カードめくり等）、時間（切り替え等）							
家族支援		・モニタリング面談の実施（半年に1回）、心理士相談(3～4か月に一度) ・公式LINEでの連絡調整、利用児の体調確認 ・成長療育支援システムによる普段の様子の共有・確認					移行支援	・放課後等デイサービス等の紹介、資料掲示 ・進級・進学に向けて相談、情報共有シートの作成	
地域支援・地域連携		・幼稚園、保育園への訪問 ・相談事業所と連携 ・各市区町村(関係各所)との連携・連絡					職員の質の向上	・外部研修への参加、事業所内研修の実施、 ・ケース会議、カンファレンス	
主な行事等		・地域イベントへの参加、提供 ・事業所にてイベント開催							